

令和元年5月31日

保護者の皆様へ

上板中学校 校長 富永 浩史

登下校時における生徒の安全確保について（お願い）

先日5月28日に、川崎市において登校中のバス停で児童らが襲われる事件が発生するなど、依然として、登下校時の児童生徒等が交通事故や犯罪被害に遭う事案が続いています。

本校といたしましても、生徒の登下校時の安全確保を図るため、保護者や地域、関係機関と連携して今まで以上に安全確保に取り組んでいきたいと考えております。

つきましては、次の点にご留意いただき、ご家庭でもお子様と通学路について話し合ってください。保護者、地域、関係機関と連携して安全確保に万全を期していきたいと思っておりますので、ご協力のほど、よろしく申し上げます。

1 生徒等への安全教育の徹底

通学路上の交番や「子ども110番の家」、店舗、公共施設など、避難場所となる所を確認しておくとともに、身の危険を感じた場合にはすぐに大声で周囲に伝え、大人に助けを求めてください。また、情報共有のため、警察・学校にお知らせください。

2 通学路の安全の再確認

お子様の安全確保のため、通学方法の実態を踏まえた上で、犯罪被害防止、交通事故防止および災害時の安全確保の視点から今一度、通学路の点検・見直しをし、危険な箇所を避け、より安全な通学路で登下校できるようにしてください。

3 不審者情報の活用

通学路周辺の危険箇所・要注意箇所等の共通理解を図るとともに、警察・補導センター等から出される不審者情報をもとに、危険な箇所に近寄らない、用心するなど未然防止に努めてください。

4 地域での声かけなどのお願い

お住まいの地域での生徒への声かけをおねがいします。また、気になることがございましたら、学校にお知らせいただけますようお願い申し上げます。